

# 文芸 小くらがわ

## 短歌

【石瀬短歌会】

朝夕に世話してくるるわが娘幸せ永きを心にいのる

萩原きしの

嘴太が朝の社の上にあて鳴き交わしをり不吉なる今日

小林美瑛子

二、三本コップに生けたるどくだみは白色濃ゆく葉氣放てり

鈴木英雄

大菊の命をつなぐ新芽挿しはや夢に見る秋の大輪

泉三郎

ごみの日を一日間違えごみ袋ぶら下げ戻る早起きの朝

瀧田勇

糠雨を花ひだ一杯うけとめてパサットおとす白き芍薬

渡辺しな子

早苗田を風がわたれば水の面に映る月かげさゆらぎてみる

大関登志子

爽々と風吹き上る小山寺に地藏菩薩は和みておわす

川崎邦子

顔を上げ背筋伸ばして歩けよと青き麦の穂われを励ます

浜野和操

ワクチンの接種申込みにやつとつながる電話ににべなく「終了しました」

古賀澄

コロナ禍をナンバークロスに真向いば解きゆく時間飛びゆく如し

大久保富美江

大きめの制服びつたりになりたるが孫の面差し時おり幼き

雨谷友子

早苗はや一寸余りに伸び立ちて東風に水の面はこがねに光る

瀧井幸子

必要とされる喜び尊さよ友の茶の間に「ただいま」と聞こゆ

久保悦子

麻の地に瓢箪の絵の暖簾かけす風を待つみなづき二日

広沢日出子

若き等と共に暮らせば時おりは意のままにならぬこともあるなり

石田守子

## 俚謡

【やくら俚謡会】

コロナ感染素知らぬ野菊今が我が世と咲き誇る

山もみじ

金波の実りを手で確かめてとんぼと話して帰る路

花野しぐれ

コロナウイルス何時までいるの秋の祭りか咽ぶ泣く

みなのか川遊

虫の音肴にお酒の旨と母の瞳のよな星が降る

稲葉建正

五輪パラリン大役果たし月が微笑む十三夜

田哲人

## 俳句

【一般投稿】

振り返る夫の生まれ日過去にあり

長堀芳江

茨城県指定 **お子様の成長について、誰にも相談できずに悩まれていますか？**

例えばこんなことが気になったら...

- 発音が不明瞭
- 落ち着きがなく、集中して遊べない
- 動きがぎこちない
- 名前を呼んでも振り向かない
- 細かい作業・全身を動かすことが苦手

「こどもサークル」は、成長や発達に課題のあるお子様（小学生～高校生）に対し、専門的な支援を行う場所です。学習や運動プログラムを通じて、お子様の「できた！」を増やし、自立を促します。

〒309-1215 茨城県桜川市御領 1-39  
**0296-73-6364** (月～土曜日 9:00～18:00)  
 随時見学受付中♪ ★8:00～19:00 内のご利用はご相談下さい♪ ホームページもご覧ください♪

こどもサークル桜川 検索